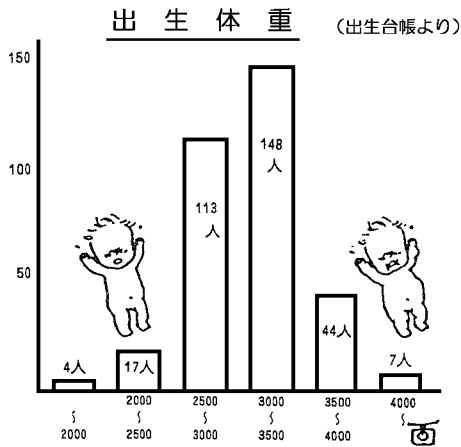


0歳から1歳の赤ちゃんの健康 について考えてみて下さい。

連載
目でみる都留市の健康
②



月平均二十八人の赤ちゃんが生まれています。昭和六十一年の一年間で三十三人の赤ちゃんが生まれました。

ここ数年の出生数の変化はみられません。しかし、地区別にみると、団地のある東桂、禾生、開地地区は出生数が増加傾向にあります。



月平均二十八人の赤ちゃんが生まれています。昭和六十一年の一年間で三十三人の赤ちゃんが生まれました。

「オギャー」と生まれた赤ちゃんの体重は三〇〇〇〜三五〇〇gが一番多く四割を占めています。

しかし、二五〇〇g以下の低体重児は双子を含め、昭和六十一年には二十一人生まれました。

低体重児の原因は様々ですが主に次のようなことが考えられます。

- 一、妊娠中の喫煙
- 二、過労
- 三、妊娠中毒症
- 四、早産 など

今では体重が少なくても、保育器に入るなどして、小さいなりに発育していきます。しかし、育児上、母子ともに苦勞が多いようです。

妊娠中に規則正しい生活に心がけ、低体重児の出生を予防しましょう。

母乳のお母さんは十人に三人だけ!!

生まれて三カ月までの赤ちゃんの主な栄養をみると、「母乳のみ」が全体の三分の一以下で、ほとんどの母親が「ミルク」に頼っています。

昭和六十年に愛育会で実施した「母乳に関する調査」の結果をみると、一〇〇パーセントの母親が、母乳哺育が最も良いと答えています。

「オギャー」と生まれた赤ちゃんの体重は三〇〇〇〜三五〇〇gが一番多く四割を占めています。

しかし、二五〇〇g以下の低体重児は双子を含め、昭和六十一年には二十一人生まれました。

低体重児の原因は様々ですが主に次のようなことが考えられます。

- 一、妊娠中の喫煙
- 二、過労
- 三、妊娠中毒症
- 四、早産 など

今では体重が少なくても、保育器に入るなどして、小さいなりに発育していきます。しかし、育児上、母子ともに苦勞が多いようです。

妊娠中に規則正しい生活に心がけ、低体重児の出生を予防しましょう。

母乳のお母さんは十人に三人だけ!!

生まれて三カ月までの赤ちゃんの主な栄養をみると、「母乳のみ」が全体の三分の一以下で、ほとんどの母親が「ミルク」に頼っています。

昭和六十年に愛育会で実施した「母乳に関する調査」の結果をみると、一〇〇パーセントの母親が、母乳哺育が最も良いと答えています。

「オギャー」と生まれた赤ちゃんの体重は三〇〇〇〜三五〇〇gが一番多く四割を占めています。

しかし、二五〇〇g以下の低体重児は双子を含め、昭和六十一年には二十一人生まれました。

低体重児の原因は様々ですが主に次のようなことが考えられます。

- 一、妊娠中の喫煙
- 二、過労
- 三、妊娠中毒症
- 四、早産 など

今では体重が少なくても、保育器に入るなどして、小さいなりに発育していきます。しかし、育児上、母子ともに苦勞が多いようです。

妊娠中に規則正しい生活に心がけ、低体重児の出生を予防しましょう。

母乳のお母さんは十人に三人だけ!!

生まれて三カ月までの赤ちゃんの主な栄養をみると、「母乳のみ」が全体の三分の一以下で、ほとんどの母親が「ミルク」に頼っています。

昭和六十年に愛育会で実施した「母乳に関する調査」の結果をみると、一〇〇パーセントの母親が、母乳哺育が最も良いと答えています。

「オギャー」と生まれた赤ちゃんの体重は三〇〇〇〜三五〇〇gが一番多く四割を占めています。

しかし、二五〇〇g以下の低体重児は双子を含め、昭和六十一年には二十一人生まれました。

低体重児の原因は様々ですが主に次のようなことが考えられます。

- 一、妊娠中の喫煙
- 二、過労
- 三、妊娠中毒症
- 四、早産 など

今では体重が少なくても、保育器に入るなどして、小さいなりに発育していきます。しかし、育児上、母子ともに苦勞が多いようです。

妊娠中に規則正しい生活に心がけ、低体重児の出生を予防しましょう。

母乳のお母さんは十人に三人だけ!!

生まれて三カ月までの赤ちゃんの主な栄養をみると、「母乳のみ」が全体の三分の一以下で、ほとんどの母親が「ミルク」に頼っています。

昭和六十年に愛育会で実施した「母乳に関する調査」の結果をみると、一〇〇パーセントの母親が、母乳哺育が最も良いと答えています。

「オギャー」と生まれた赤ちゃんの体重は三〇〇〇〜三五〇〇gが一番多く四割を占めています。

しかし、二五〇〇g以下の低体重児は双子を含め、昭和六十一年には二十一人生まれました。

低体重児の原因は様々ですが主に次のようなことが考えられます。

- 一、妊娠中の喫煙
- 二、過労
- 三、妊娠中毒症
- 四、早産 など

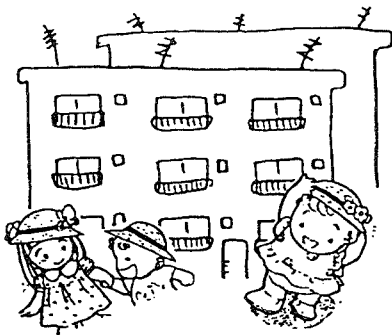
今では体重が少なくても、保育器に入るなどして、小さいなりに発育していきます。しかし、育児上、母子ともに苦勞が多いようです。

妊娠中に規則正しい生活に心がけ、低体重児の出生を予防しましょう。

母乳のお母さんは十人に三人だけ!!

生まれて三カ月までの赤ちゃんの主な栄養をみると、「母乳のみ」が全体の三分の一以下で、ほとんどの母親が「ミルク」に頼っています。

昭和六十年に愛育会で実施した「母乳に関する調査」の結果をみると、一〇〇パーセントの母親が、母乳哺育が最も良いと答えています。



市で行っている乳児相談の結果をみると、本市の四カ月の体格は、平均体重六・九キログラム、身長は六三・五センチメートルで、全国とはほぼ同じです。

四カ月児に多いのは湿疹の相談です。赤ちゃんのデリケートな肌は、すぐに赤くなったり、ポツポツがでたりします。湿疹は、お母さんの心くばりで予防できるものですが、いつも、オシリ、首、脇の下はきれいにしておきましょう。また、先天性股関節脱臼も発見されています。オムツの当て方、抱き方に注意しましょう。

市で行っている乳児相談の結果をみると、本市の四カ月の体格は、平均体重六・九キログラム、身長は六三・五センチメートルで、全国とはほぼ同じです。

四カ月児に多いのは湿疹の相談です。赤ちゃんのデリケートな肌は、すぐに赤くなったり、ポツポツがでたりします。湿疹は、お母さんの心くばりで予防できるものですが、いつも、オシリ、首、脇の下はきれいにしておきましょう。また、先天性股関節脱臼も発見されています。オムツの当て方、抱き方に注意しましょう。

市で行っている乳児相談の結果をみると、本市の四カ月の体格は、平均体重六・九キログラム、身長は六三・五センチメートルで、全国とはほぼ同じです。

四カ月児に多いのは湿疹の相談です。赤ちゃんのデリケートな肌は、すぐに赤くなったり、ポツポツがでたりします。湿疹は、お母さんの心くばりで予防できるものですが、いつも、オシリ、首、脇の下はきれいにしておきましょう。また、先天性股関節脱臼も発見されています。オムツの当て方、抱き方に注意しましょう。

市で行っている乳児相談の結果をみると、本市の四カ月の体格は、平均体重六・九キログラム、身長は六三・五センチメートルで、全国とはほぼ同じです。

四カ月児に多いのは湿疹の相談です。赤ちゃんのデリケートな肌は、すぐに赤くなったり、ポツポツがでたりします。湿疹は、お母さんの心くばりで予防できるものですが、いつも、オシリ、首、脇の下はきれいにしておきましょう。また、先天性股関節脱臼も発見されています。オムツの当て方、抱き方に注意しましょう。

七カ月児に多い相談は「おすわりができない」等、発達についてです。おすわりは経

七カ月児に多い相談は「おすわりができない」等、発達についてです。おすわりは経

七カ月児に多い相談は「おすわりができない」等、発達についてです。おすわりは経

七カ月児に多い相談は「おすわりができない」等、発達についてです。おすわりは経

